

「地元自治会と連携して、事業や整備を進めています」

「ご好評いただいている「商店街めぐり」。第2回は、市南部の商店街「みどり野町商店会」におじゃましました。」

宮環をぐるりと回り、宇都宮南警察署から南へ折れたところにある商店街が、今回ご紹介するみどり野町商店会です。おおむね1.5キロの道が、ほぼまっすぐに南下し、その両側に飲食店や呉服店、美容室、酒店、写真店など多様な業種のお店が並んでいます。

そして、何より目を引くのが、街のあちこちにある石像です。牛や河童、鶴や亀など、親しみやすい姿の像が、街に優しい表情を与えています。
塩生忠義会長（朝日屋呉服店代表が、「ベンチと併設したりして、4カ所に20個設置してあります。それぞれにテーマがあるんですよ。牛は「商い」、鶴亀は「長寿の広場」というふうに」と教えてくれました。街行く人の、憩いの場として、人気があるそうです。

地元自治会との連携のよさも、特徴のひとつ。実は、商店会全体が、みどり野町にすっぽり収まっているのです。商店会と自治会のエリアがほぼ同一なので、行事や事業の連携が取りやすいそうです。今も、自治会と共同で街路灯設置の計画が進んでいます。

目にも楽しい石像たち



塩生忠義 会長

※このコーナーは隔月で掲載します。

年中行事は8月の「夏の売り出し」と10月の「宮の市」。他に総会や研修会、新年会、それに宮まつりへの参加などが、主な活動です。

「今年は11月22日にふれあい広場で「グランドゴルフ大会」を開催する予定です。100人くらいに参加していただき、とん汁や焼きそば、おでんなどを用意して、楽しんでいただこうと思っています。今、いろいろ準備をしているところなので、お楽しみに」

